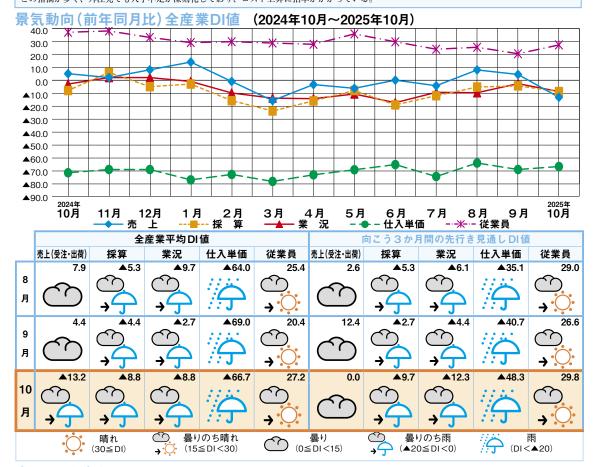
新潟商工会議所 早期景気観測調査結果 10月分調查

【10月の概要】

直近の景況感を示すDI値では、「売上DI」が前月の5.3から▲13.2~▲18.5ポイント悪化と大幅に悪化し、再びマイナス圏に転じた。「採算DI」や「業況DI」も前月から低下し、全体としてやや悪化傾向がみられる。一方で、「仕入単価DI」は▲69.3から▲66.7へわずかに改善したものの、コスト負担の重さは続いている。「従業員DI」は19.3から27.2~上昇し、人手不足感が再び強まった。 先行き見通しでは、「売上」「採算」「業況」「仕入単価」の各DIがいずれも前月を下回り、慎重な見方が強まっている。特に「売上DI」は▲11.4ポイント低下と大きく落ち込み、売上は先行きにも陰りがみられる。「従業員DI」は +44ポイントの上昇で、人材確保の難しさはなお続く見通しである。

コメントでは、最低賃金改定による人件費負担増を懸念する声が多く寄せられた。加えて、原材料や燃料などの価格上昇が採算を圧迫している との指摘が多く、外注先でも人手不足が深刻化しており、コスト上昇に拍車がかかっている。



寄せられた主なコメント

人件費や物価の上昇で採算は厳しくなっているが、企業努力により何とか採算を維持している。(**電力メンテナンス**)

設

外注業者の人手不足が深刻化しており、その影響と思われる人件費の急上昇が続いている。機械設備の更新やメンテナンス事業では外注先の協力が不可欠で、経営への影響は大きい。(ボイラー) 海外から2名の技術者を採用するとともに、中途採用で3名の技術系職員を確保し、人手不足への対応を進めている。建設コストは高止まりしているものの、受注価格への転嫁は進んでいる。(**総合建設**)

醬油の消費量は昭和60年頃をピークに減少が続いており、少子高齢化や食生活の変化などで需要拡大の見込みは乏しい。加えて、原料・燃料・物流コストの上昇に対し価格改定が難しく、経営を圧迫している。(**醤油**) 人手不足の状況が続いているが、仕事の受注は多い。ありがたいことではあるが、仕事量に対して人手が著しく不足している。求人募集を続けているものの、応募がなかなかない。(**溶栲加工**)

年末に向けて原材料価格が高騰。しかし、取引先への価格転嫁が思うように進まず、収益を圧迫している。(**水産物**)

物価高により、仕入れやランニングコストが上昇している一方、売上は横ばいで、利益が圧迫されている。(医薬品)

原材料価格の高騰や諸経費の上昇に加え、最低賃金改定によって採算がさらに悪化している。助成金を活用し、設備投資や生産性向上に取り組むことが課題となっている。(**バン**)

最低賃金の改定により更に人件費コストがアップとなり、作業効率を高める取組みが急務である。DX化を更に進めるための投資も必要で経営環境は依然として厳しいと予想する。(警備請負) 2027年卒に向けた企業説明会やインターンシップが活発に行われているが、学生の動きが年々早まるなか、企業側も対応を迫られている。採用活動にかかる経費に見合う成果が得られるか、不安が残る。(ソフトウェア)

『認定支援機関』として新潟の企業を応援します!

地 域 を を 支 え る カ す る

新潟市東区豊2-6-52 TEL 025-271-2212〕 〔本店

- ●会計や税務をみて欲しい
- ●売上・利益を改善したい ●組織・人事制度を整えたい
- ●補助金・助成金を活用したい ●事業の承継を相談したい ●就業規則を見直したい

信頼される技術集団として、

社会やお客様と価値共創型企業をめざします。





株式会社BSNアイネット





売

は

幅

悪

D

I

D

I

8

悪

傾

间

先

通

全

悪

日月

から

高

ま